



### 『たくさんの感動をありがとう!』 ～令和4年度 芦北・水俣郡市中体連～

6月18日、19日、25日の3日間にわたり、令和4年度芦北水俣郡市中体連大会が開催されました。本校からは、野球、サッカー、バレーボール、バドミントン、テニス、柔道、新体操、相撲、水泳、空手、剣道という多くの競技に出場し、その瞬間、瞬間に全力を出し切り、それまでに積み上げてきた練習の成果を発揮してくれました。

6月18日・19日には、テニス、サッカー、バドミントン、野球、バレーボールの一部を見ることができました。延長までもつれ込みながら、惜しくも決勝で涙をのんだサッカー部や、同じく決勝で第2セットに驚異の粘りを見せ、九州ベスト8のチームをぎりぎりまで追い込んだバレーボール部など、選手のひたむきな姿に感動をもらいました。また、最後まで全力プレーが光った野球部や、同じチーム内での駆け引きなしの勝負の連続だったテニス部、経験の少ない中でも相手チームの主力に全力でぶつかっていたバドミントン部など、選手やチームの思いをひしひしと感じることができました。

また、6月25日には、芦北町で開催された相撲、空手、新体操競技を参観しました。激しくぶつかり合い、荒々しい息づかいと鬼気迫る表情で勝負に挑んでいた相撲部や、空気を切り裂くような鋭さと力強さで会場の空気を一変させてくれた空手道の演技、そして、6人が一つになって高難度の技を次々に披露してくれた新体操と、それぞれに心が動かされ、感動の連続でした。3日間の中で参観できなかった競技もありますが、引率の先生方から選手の手張りについて報告をもらいました。

3日間の参観を通して、全力を尽くして競技する生徒の美しさ、かっこよさを感じました。そして、競技力の向上のみならず、マナーや態度、人間性の成長を感じました。こうした参観の機会を与えてくれた生徒たちには感謝の言葉しかありません。

県大会に出場する生徒には、次のステージでも、芦北・水俣代表、佐敷中代表としてのプライドを持って全力を発揮してくれることを期待しています。また、全生徒が、今回の経験を学校生活や今後の進路選択等に生かしてくれると信じています。

#### 生徒の努力の結晶です!!

- 【女子バレーボール】準優勝
- 【軟式野球】3位
- 【サッカー】準優勝
- 【新体操】男子団体優勝 県大会出場
- 【硬式テニス】女子団体 県大会出場
- ・女子ダブルス 優勝 2位 3位 4位 県大会出場
- ・女子シングルス 優勝 2位 3位 県大会出場
- ・男子ダブルス 県大会出場
- ・男子シングルス 優勝 2位 県大会出場
- 【バドミントン】女子団体 準優勝
- ・男子団体 3位
- ・男子シングルス 準優勝 県大会出場
- ・男子ダブルス 準優勝 県大会出場
- 【相撲】団体の部 県大会出場
- ・個人戦・代表の部 優勝 2位 県大会出場
- ・個人戦・軽量級の部 県大会出場
- 【空手道】女子団体組手 県大会出場
- ・男子団体組手 県大会出場
- ・女子団体形 優勝 2位 3位 県大会出場
- ・女子個人組手 優勝 2位 3位 県大会出場
- ・男子個人組手 優勝 3位 県大会出場
- ・女子個人形 優勝 県大会出場
- ・男子個人形 優勝 県大会出場
- 【水泳】男子50m自由形 県大会出場
- 【柔道】73kg級 県大会出場
- 【剣道】1年男子 県大会出場



#### 【あとがき】

中体連が2日間終了した後の23日に第3学年の学年集会有りまして、そこで、既に地区中体連を終えた各部活のキャプテンがそれぞれに部活を総括し、3年生の前で思いを語ってくれました。一緒に頑張ってきた同級生、下級生への思いや、支えてくれた家族や地域の気持ちや感謝の言葉を自分なりに話してくれました。特に、中体連で県大会出場と目標を果たせなかった部活のキャプテンが悔しい思いを心に秘めながら、中体連当日の様子を思い出し、涙がこぼれ落ちた場面もありました。県大会に駒を進めた生徒にとっても大きな刺激となったと思います。数も違いますが、キャプテンとしてそれぞれのチームをまとめるの大変さ、苦勞もよく伝わってきました。

この経験は、必ず今後役に立つと確信した瞬間でした。(光)